

減圧蒸留濃縮装置

エバポレータ EVP_型 / ES_型

廃水・廃液を濃縮・減容化



自動蒸留濃縮装置
EVP350 型

蒸留濃縮脱水装置
ES150 型

アメロイドの技術と製品は、御社のSDGsと
カーボンニュートラルに貢献します。



アメロイドは持続可能な
開発目標 (SDGs) を支援しています。

エバポレータが廃液処理にお役立ちします！

こんなお悩みご相談ください

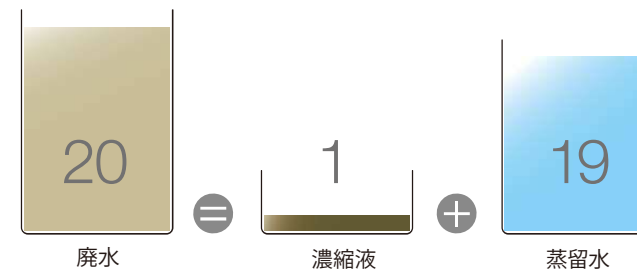
廃液処理を
全て外部に
委託している

自社の廃液処理
施設の容量が
不足しそう

自社の処理施設で
受入不可の
廃液がある

廃棄物の
削減目標がある

廃液コスト削減例



- ① 外部委託していた廃液を1/20に濃縮して減容化。
- ② 濃縮液のみを外部委託に変更、処理コストが大幅に削減。
- ③ 蒸留水は再利用でコスト0。

注1) 濃縮率は廃液の状態によって変わります。
注2) 蒸留水を河川放流する際は水質調査を行い、該当基準への適合の確認が必要です。

エバポレータの特徴

減圧蒸留方式で少熱量化

- 減圧状態では沸点が低下するので、少ない熱量で蒸留可能
- 低温で蒸留するので、熱交換器のスケール付着が少なく熱交換器が長持ち
- 低温で蒸留するので、廃水・廃液が変質せず異臭が発生しにくい

ヒートポンプサイクルで省エネルギー化

- 電気ヒーターと比較すると加熱時の電気代が1/2以下
- 蒸気ボイラと比較すると加熱時のCO2排出量が1/2～1/5

メンテナンス軽減

- EVP型は遠心脱油機との組合せにより、メンテナンス周期の大幅延長及び濃縮率UPが可能。JH型はスパイラル熱交換器を採用することでスケール付着が少なく、開放清掃などのメンテナンスを軽減

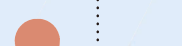
活性炭や膜とシステム化が可能

- エバポレータの後段に活性炭や膜を組み合わせることが可能
それにより、BODやCODの低減など蒸留水のさらなる浄化が可能

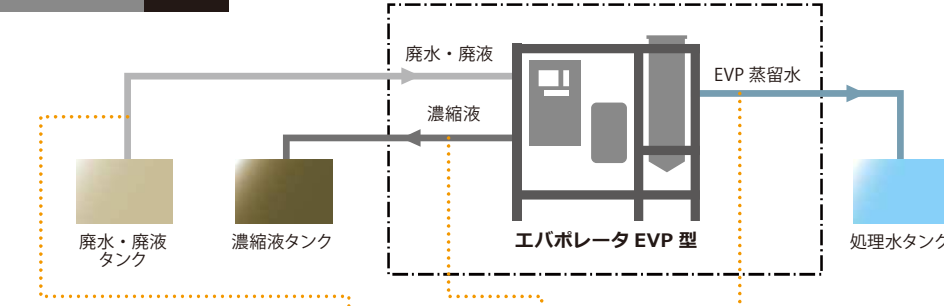
廃液から濃縮物を固化して回収

- 廃液から水分を蒸発させて濃縮し、最終的に固化するまで脱水
- 濃縮物は固形物として手動で回収可能

EVP型 ES型

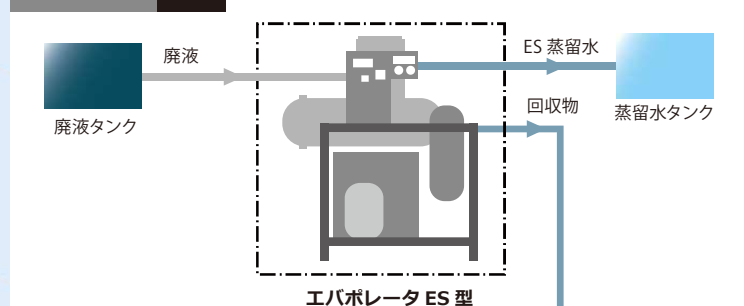


フロー例 EVP



	廃水・廃液	濃縮液	EVP 蒸留水
アルミダイカスト離型剤			
水溶性クレーン液			
洗浄液			

フロー例 ES



濃縮脱水回収物サンプル
アルカリ脱脂液廃液
廃酸
ニッケルめっき廃液

ご検討中
のお客へ

費用効果は出そうだが実際の濃縮率を知りたい、というご要望にお応えいたします。
対象の廃液をお預けください。フラスコ試験で蒸留水の状態や濃縮率をご報告いたします。

LINE UP | ラインナップ

■ EVP

型式		EVP350	EVP1000	EVP2000	EVP5000
処理量※1	50Hz	350L/日	1000L/日	2000L/日	5000L/日
	60Hz	420L/日	1200L/日	2400L/日	6000L/日
最大消費電力※2	50Hz	5.2kW	12.5kW	23.6kW	52.9kW
	60Hz	6.2kW	15.0kW	28.3kW	63.4kW
廃液減容 1L 当たりの消費電力量		0.25kWh	0.18kWh	0.16kWh	0.16kWh
寸法	幅	1800mm	2500mm	3000mm	3000mm
	奥行	900mm	1200mm	1300mm	1800mm
	高さ	2100mm	2200mm	2400mm	2600mm
重量		350kg	1600kg	2000kg	2500kg

※1 清水基準の設計値です。処理液の状態により、70%程度まで減少する場合があります。

※2 電源 AC200V 3φ

※供給エア 0.4MPa 以上 1 m³ (ANR) /h

■ ES

型式		ES150	ES750
処理量※1	50Hz	6.3L/h	31.3L/h
	60Hz	7.5L/h	37.5L/h
最大消費電力※2	50Hz	2.5kW	12.8kW
	60Hz	3.0kW	15.3kW
廃液減容 1L 当たりの消費電力量		0.28 kWh	0.22 kWh
寸法	幅	1300mm	2110mm
	奥行	930mm	2110mm
	高さ	1930mm	2250mm
重量		250kg	900kg
ユーティリティ		電源：AC200V 3φ	

※1 清水基準の設計値です。処理液の状態により、70%程度まで減少する場合があります。

※2 電源 AC200V 3φ

※供給エア 0.4MPa 以上 1 m³ (ANR) /h

加熱に蒸気ボイラを用いた減圧蒸留装置 JH 型もございます

■ JH

型式		JH8000	JH12000
処理量※1		8000L/日	12000L/日
		333.3L/h	500L/h
最大消費電力※2		6.4kW	6.5kW
廃液減容 1L 当たりの消費電力量		0.01 kWh	0.01 kWh
蒸気消費量※3		417kg/h	625kg/h
冷却水量※4		0.67 m ³ /min	1 m ³ /min
熱交換器		スパイラル式	

※1 清水基準の設計値です。処理液の状態により、70%程度まで減少する場合があります。

※2 ボイラ、クーリングタワー、冷却水供給に関する消費電力は含んでいません。

※3 0.1 ~ 0.2MPa (G) の蒸気が必要です。

※4 0.2MPa (G) 以上、32℃以下

※電源 AC200V 3φ

※供給エア 0.4MPa 以上 1 m³ (ANR) /h

専用ボイラの推奨仕様

	JH8000	JH12000
相当蒸発量	800 kg/h 以上	1200 kg/h 以上

専用クーリングタワーの推奨仕様

	JH8000	JH12000
冷却能力	60 RT 以上	100 RT 以上

この他にも用途に合わせ豊富な
ラインナップを取り揃えております。
お気軽にお問い合わせください。



- 本社 〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 1-6-12
TEL.045-681-5968 FAX.045-681-5999
<https://www.ameroid.co.jp>
- 東京支店 〒276-0025 千葉県八千代市勝田台南 3-6-5 A-1F
TEL.047-409-6130 FAX.047-409-6140
- 名古屋支店 〒448-0011 愛知県刈谷市築地町 2-7-7
TEL.0566-28-7170 FAX.0566-28-7180
- 神戸支店 〒675-0104 兵庫県加古川市平岡町土山 753-14
TEL.079-427-1361 FAX.079-427-1368
- 福山支店 〒729-0114 広島県福山市柳津町 4-5-23
TEL.084-933-2457 FAX.084-939-7725
- 福岡支店 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 2-3-10-719
TEL.092-517-3715 FAX.092-518-1354